

埼玉県生協連 8 月度まとめと今後の課題

2019 年 9 月 10 日

埼玉県生協連専務理事 吉川尚彦

1. 全体状況

(1) 第 1 回活動委員会

8 月 22 日、埼玉県生協連会議室で第 1 回活動委員会を行いました。会議の始めにアイスブレイクを兼ねた SDGs スゴロクゲームを実施、SDGs を自分の問題として捉えることの大切さを学びました。その後、今後の埼玉県生協連の取り組みについての話し合いや、各生協の取り組み報告と意見交換を行いました(別紙 1 報告)。

(2) 九都県市総合防災訓練等

8 月 31 日、和光市にて九都県市合同防災訓練が開催されました。全体では、8,000 人の参加あり、多くの県民に防災・減災の大切さを知っていただきました。参加生協は、コープみらい(2 人)、パルシステム埼玉(2 人)、生活クラブ生協(1 人)、労済生協(1 人)、医療生協さいたま(3 人)、コープデリ連合会(1 人) 埼玉生協連(5 人)の 7 生協 15 人でした。参加内容は、①防災クイズ(260 人参加) ②応急生活物資配布訓練「飲料・お菓子・ウェットティッシュ」(350 人参加) ③握力チェック(130 人参加)を実施し、多くの参加者に喜ばれました(別紙 2 報告)。なお、8 月 1 日に今年度第 1 回 MCA 無線訓練を実施しました。

(3) ピースアクション in ヒロシマ・ナガサキ

埼玉県生協連からヒロシマ・ナガサキに各 1 人参加しました。被爆体験をどのように次世代に継承していくか、また県内生協からの参加者、子ども会議への参加者の現地での体験を、県連の場で交流したり社会に発信したりすることが次年度に向けての課題です。

2. 分野の取り組み状況

(1) 食とくらしに関する取り組み

- ① 2019 コヨット in 埼玉(9 月 14・15 日)の参加者募集を福島県生協連で行い、21 家族 49 人の申込がありました。募集定員を超えたため抽選を行い、13 家族 30 人が埼玉県を訪れることになりました。
- ② 8 月 27 日、県内消費者団体全体研修会「コミュニケーションスキルアップ講座」を開催。講座には 16 団体 66 人と初めて公募した一般 16 人、計 82 人が参加し、グループワークで楽しく学び、午後は 48 人が日頃の活動について交流しました。
- ③ 第 55 回埼玉県消費者大会は、基調報告や埼玉県への要請、大会アピールなどについて話し合いました。当日運営について、会員生協への協力を要請しました。
- ④ 「消費者被害防止サポーター活動推進事業」については、9 月 6 日上尾市、9 月 10 日三芳町、9 月 19 日パルシステム埼玉など 5 会場での開催に向けた準備をすすめました(別紙 3 報告)。
- ⑤ 「高齢者見守り促進事業」では行田市、美里町、寄居町など 4 市 5 町を訪問し、消費者安全確保地域協議会の設置やサポーターと連携した啓発活動について意見交換しました。
- ⑥ 適格消費者団体の取り組み(差止および被害回復)では、現在 1 件の訴訟が継続中です。書面による差止請求 1 件(累計 1 件)、申入れ 2 件(10 件)、お問合せ対応は 3 件(17 件)、検討中 10 件でした。被害回復の取り組みは、申入れ 0 件(1 件)、お問合せ 0 件(0 件)、検討中 4 件でした。

差し止め 訴訟	ディー・エヌ・エー	第8回期日が、9月11日（水）10時30分さ いたま地裁で行われます。
------------	-----------	--

※事業者への対応ステップ・・・お問合せ→申入れ→書面による差止請求(41条書面)→訴訟

- ⑦ 10月5日開催の「さよなら原発埼玉県民集会」に向けて、8月28日第4回実行委員会が開催され、運営の役割分担に関する項目を中心に話し合いを行いました。

(2) 平和・国際支援に関する取り組み

- ① 8月28日、平和市民5団体懇談会が行われ、第4回埼玉県原爆死没者慰霊式実行委員会の進め方、ヒバクシャ国際署名連絡会の進め方、今後の平和関係の取り組みなどについて、話し合いを行いました。
- ② 8月28日、第4回埼玉県原爆死没者慰霊式実行委員会が行われ、第34回埼玉県原爆死没者慰霊式の振り返りをおこない、継続して取り組んだ方が良く、次年度に向けた課題などについて話し合いました。
- ③ ヒバクシャ国際署名は、会員生協累計で139,352筆(※1.2参照)。埼玉連絡会から報告する筆数は315,247筆となりました。8月をヒバクシャ国際署名に重点的に取り組む期間に設定し、広報を強めるなどの取り組みが行われました。

※1 会員生協累計筆数にはヒバクシャ国際署名埼玉連絡会以外に報告している生協の筆数が含まれます。

※2 コープみらいは、東京、千葉、埼玉の3都県を合わせた筆数となります。

(3) 広報・コミュニケーション

- ① 情報8月号を発行しました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

(1) 行政

- ① 埼玉県による生協指導検査が、11月29日に実施されることになりました。事前調査を含めて準備を進めます。
- ② 上田清司県知事の退任にあたり、8月7日に訪問し、感謝の意を伝えました。

(2) 埼玉消団連

- ① 埼玉県食の安全推進委員会の委員推薦について確認しました。
- ② 市町村における消費生活関連事業調査表を送付、45市町から回答を得ています。
- ③ 全国消費者大会実行委員会に埼玉消団連として参加しました。

4. 今後の課題

- 埼玉県消費者大会(10月10日)の広報・宣伝と参加集約を進めます。本冊子作成、分科会・記念講演等準備を行います。
- 埼玉消団連として市町村消費生活関連事業調査の集計を進め、8月27日県内消費者団体全体研修会まとめを行い、幹事会で振り返りを行います。
- 2019コヨット in 埼玉(9月14・15日)の実施にむけた準備を行います。
- 適格消費者団体連絡協議会(9月7・8日)参加に向けた準備および、消費者庁からの定例検査の準備を進めます。
- 2020年度埼玉県予算編成ならびに行政執行について、会派のヒヤリングに参加し、県連からの要望について説明します。

埼玉県生協連 2019 年度第 1 回活動委員会

日時 2019 年 8 月 22 日（木）13 時 30 分～16 時 00 分
場所 埼玉県生協連会議室
出席 大久保（委員長）、境・本多（コープみらい）、佐藤・石川（パルシステム埼玉）、
下川・金津（生活クラブ）、高橋・牛渡〔代理・村崎〕（医療生協さいたま）、塩崎
（労済生協）〔代理・中山〕、荒井（東都生協）
埼玉県生協連：吉川会長理事、事務局＝加藤・清水桂・清水勤・青木
オブザーバー：大田（日本生協連中央地連） 下線欠席／敬称略

■議題

I. 話したいこと

1. 埼玉県生協連活動委員会委員長の選任について報告を行いました。
2. 委員の自己紹介を行うとともに、SDG s を題材としたスゴロクゲームを体験しました。
3. 次の内容について、意見交換・交流を行いました。
 - (1) ヘルスチャレンジ 2019 の進め方について意見交換を行いました。全国での取り組み事例を報告するとともに、各生協で実施していることについて交流しました。
 - (2) 2019 彩の国食と農林業ドリームフェスタ出展について意見交換を行いました。展示の関する事項を明確にした概要書を出展生協に送付することを確認しました。
 - (3) 7/3 開催「第 1 回組合員学習会」の報告とふりかえりを行うとともに、11/21 役職員研修会、12/12 組合員活動交流会概要について意見交換を行いました。
4. 各生協から 6-8 月活動報告書をもとに報告を行いました。

II. 日本生協連からの報告（中央地連）

大田さんから、日生協・中央地連の報告や各種企画の呼びかけが報告されました。

III. 確認したいこと

1. 福島の子ども保養プロジェクト（コヨット）進捗状況の報告を行いました。
2. NPT 再検討会議への被爆者参加を支援する募金への協力について報告を行いました。
3. 第 55 回埼玉県消費者大会周知、運営スタッフ派遣の要請を中心に進捗状況の報告を行いました。

IV. 報告したいこと

1. 業務報告として、埼玉県生協連 7 月度のまとめと今後の課題の報告を行いました。
2. 個別報告として、次の項目について報告を行いました。
 - (1) 8/31 開催 第 40 回九都県市防災訓練について
 - (2) 10/11 開催 3 都県連共催「福祉事業公開学習会」について
 - (3) 第 34 回埼玉県原爆死没者慰霊式報告
 - (4) 2019 平和のための埼玉の戦争展報告
 - (5) ヒバクシャ国際署名埼玉連絡会署名活動報告

V. 報告したいこと 文書報告

文書報告として次の報告を行いました。埼玉県生協連 2018 年第 6 回活動委員会 (5/30) 報告、埼玉県生協連第 7 回理事会 (6/20) 報告、第 48 回埼玉県生協連通常総会報告、活動日誌と予定

最後に、次回の活動委員会日程を確認して終了しました。次回の第 2 回活動委員会は、10 月 17 日（木）13 時 30 分～16 時の予定です。

第 40 回九都県市合同防災訓練(埼玉県会場)報告

埼玉県生活協同組合連合会

8月31日(土)に第40回九都県市(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市)合同防災訓練(埼玉県会場)が「和光市役所周辺」を中央会場に市内各所で行なわれました。当日は、東京湾北部を震源とするM7.3の地震が発生し、和光市内で震度6強の揺れを観測、県南西部を中心に甚大な被害が発生しているとの想定のもと、住民活動訓練、救出救助訓練、災害時医療訓練、ライフライン復旧訓練、緊急救援物資輸送訓練、避難所開設・運営訓練、災害ボランティアセンター開設・運営訓練など、実践的な訓練が実施されました。

■埼玉県との「基本協定」にもとづき 21 回目の参加

埼玉県と埼玉県生協連、コープみらいが締結している「基本協定」「物資協定」にもとづき、今回で21回目の参加となりました。大野元裕県知事や県議会関係、和光市長、市議会関係の皆さんをはじめ、消防本部、県警、医療、社協など約130機関・団体、約8,000人が参加しました。埼玉県生協連と各生協は、防災フェアでの企画に役職員15人が参加し、埼玉の生協を広くアピールすることができました。(参加生協…コープみらい、パルシステム埼玉、生活クラブ生協、医療生協さいたま、コープデリ連合会、労済生協)



飲料・菓子等配布訓練



握力チェック(医療生協さいたま)



防災クイズ(コープみらい)

■訓練内容：防災フェア

1. 応急生活物資配布訓練として、パルシステム埼玉提供の飲料「キャロっとさん」、生活クラブ生協提供の菓子「サクサクスナック」、労済生協提供のウェットティッシュを350人に配布しました。
2. 医療生協さいたまは、握力チェックを行い、130人が参加しました。
3. コープみらいは「防災」に関する身近なクイズをおこない、260人が参加しました。クイズに答えた方には、ミックスナッツを差し上げました。クイズは、家庭での防災意識を高めるもので、展示したローリングストックで備蓄する商品の紹介も好評でした。



埼玉県受託事業報告(8月度)

2019年8月30日

NPO 法人埼玉消費者被害をなくす会

1.消費者被害防止サポーター活動推進事業(サポーター登録累計721人)

(1)消費者被害防止サポーター養成講座

消費者被害防止サポーターから提出された活動報告書の集計などで、14人のサポーターから登録抹消申請があり、2019年7月31日現在、721人という状況になりました。

サポーター養成講座は9月6日上尾市、9月10日三芳町、9月19日パルシステム埼玉、9月25日美里町、9月26日加須市の開催に向けた準備を実施しました。

(2)福祉見守り担当者講座

福祉見守り担当者講座は、10月23日上尾市、同・宮代町、10月29日戸田市の日程・会場が確定し、介護認定の調査員や消費者安全確保地域協議会の構成メンバーを対象に、身体・生命の見守りに加え、消費者被害の未然防止や早期発見を見守りの視点に加えていただくことを目的に開催します。

(3)フォローアップ研修・交流会、全体研修会・全体交流会

10月からの第2回サポーターフォローアップ研修と交流会に向け、「熊谷会場」「東松山会場」「さいたま会場」「越谷会場」「春日部会場」「川越会場」「飯能会場」での日程を確定しました。

研修テーマは「最新の消費者被害の状況や手口を知ろう」、サブタイトルとして「消費生活センターを再認識しつなげよう」とし、最新の手口を知り消費生活センターにつなぐことの大切さを学んでいただく内容にしました。

また第2回交流会では第1回に続き、市・町の消費行政担当職員にも参加を呼びかけ、サポーターとの交流を通して連携した活動が広がること、サポーター同士の仲間づくりや啓発活動のきっかけづくり、スキルアップにつながることをめざして開催する予定です。

2.高齢者等見守り促進事業(訪問計画県内63市町村／8月30日までに13市・10町を訪問)

8月3日白岡市、6日美里町、長瀬町、寄居町、7日行田市、20日三芳町、26日加須市、蓮田市、27日伊奈町を訪問し、消費者被害サポーターの養成や連携、消費者安全確保協議会について状況把握と提案を行いました。

3.インターネット適正広告推進事業

(1)啓発事業および監視事業

インターネット適正広告推進事業は、景品表示法に関する啓発講座を8月22日熊谷市立商工会館で開催し、15人が参加しました。参加者からは広告の表示について知らなかったことも多く勉強になりました。消費者として広告やCMは鵜呑みにしないことを強く感じたなどの感想が寄せられました。

また、インターネット広告の監視は8月度1,004件を検索・点検し、不当表示と思われる内容について担当弁護士の精査結果を踏まえ9月5日に埼玉県へ報告する予定です。



4.今後の課題

- ①第2回フォローアップ研修、交流会のサポーターへのご案内
- ②9月・10月度市町村訪問計画の確定と訪問推進
- ③景品表示法の啓発講座の開催準備
- ④埼玉県への5月～8月度受託事業実施報告書の届出
- ⑤2020年度受託事業計画(素案)・概算予算計画(案)について県との調整

2019 年度 埼玉県生協連 8 月度の活動報告

月日	会議・行事名称(主な議題・活動内容など)
8/1	埼玉県消費者団体連絡会幹事会(吉川・大久保・清水桂) 子どもの未来アクション「子どもの未来アンバサダー講習会」(大久保) 中央地連 MCA 無線訓練(清水勤) 消費者被害防止サポーター全体研修会・交流会さいたま市会場(青木) 消費者大会実行委員会正副打合せ(吉川・清水桂)
8/2	埼玉県労働者福祉協議会第 3 回理事会(吉川) 日本弁護士連合会と適格消費者団体との懇談会(吉川・清水勤)
8/4	ピースアクション in ヒロシマ(吉川)
8/5	ピースアクション in ヒロシマ(吉川)
8/6	ピースアクション in ヒロシマ(吉川)
8/7	ピースアクション in ナガサキ(清水桂) 埼玉消費者被害をなくす会第 2 回活動委員会(清水勤・田中)
8/8	ピースアクション in ナガサキ(清水桂)
8/9	ピースアクション in ナガサキ(清水桂)
8/21	第 55 回埼玉県消費者大会第 5 回実行委員会(吉川・大久保・清水桂・清水勤・青木・田中・加藤)
8/22	景品表示法啓発講座熊谷市会場(青木) 埼玉県卸売市場審議会(大久保) 第 1 回活動委員会(吉川・大久保・清水桂・清水勤・青木・加藤)
8/23	全国消費者大会実行委員会(吉川・大久保・清水桂) 全国消団連理事会・運営会議(吉川) 埼玉消費者被害をなくす会 8 月検討委員会(吉川・清水勤・田中)
8/27	県内消費者団体全体研修会(吉川・大久保・清水桂・清水勤・青木・加藤)
8/28	NPO 法人埼玉消費者被害をなくす会消費者力アップ学習会(清水勤・田中) NPO 法人埼玉消費者被害をなくす会第 2 回活動委員会(田中) 平和市民 5 団体懇談会(加藤) 第 34 回埼玉県原爆死没者慰霊式第 4 回実行委員会(大久保・加藤) さよなら原発埼玉県民集会第 4 回実行委員会(大久保・加藤)
8/29	第 1 回常務理事会(大久保・清水桂・清水勤・青木・加藤)
8/31	2019 年度九都県市合同防災訓練和光市(吉川・大久保・清水桂・清水勤・加藤)

2019 年度 埼玉県生協連 9 月度の活動予定

9/3	第 2 回監事会 南関東地方 LP ガス懇談会
9/4	埼玉県地球温暖化対策に関する検討委員会 第 12 回ヒバクシャ国際署名埼玉連絡会 埼玉母親大会連絡会常任委員会
9/5	埼玉県労働者福祉協議会第 4 回理事会 学習会「海洋プラスチックごみ問題と私たちができる取り組みについて」 埼玉県男女共同参画審議会傍聴
9/6	日本共産党埼玉県議団 2020 年度予算要望ヒヤリング 日本生活協同組合連合会第 2 回公開セミナー 景品表示法啓発講座【越谷】 子どもの応援ネットワーク埼玉ファンミーティング
9/7	適格消費者団体連絡協議会
9/8	適格消費者団体連絡協議会
9/9	埼玉県議会埼玉民主フォーラム 2020 年度予算要望ヒヤリング
9/10	消費者被害防止サポーター養成講座【三芳町】
9/11	埼玉県消費者団体連絡会幹事会
9/12	第 2 回理事会
9/13	NPO 法人埼玉消費者被害をなくす会第 3 回活動委員会
9/14	2019 コヨット in 埼玉 体験稲刈り & 田んぼの生きもの調査
9/15	2019 コヨット in 埼玉
9/17	埼玉県労働者福祉協議会埼玉県知事要請 埼玉県環境審議会 平和のための埼玉の戦争展実行委員会
9/19	第 55 回埼玉県消費者大会第 6 回実行委員会 埼玉エコ・リサイクル連絡会運営委員会 消費者被害防止サポーター養成講座【パルシステム埼玉】
9/24	中央地連第 2 回運営委員会 第 2 回県連活動推進会議
9/25	消費者被害防止サポーター養成講座【美里町】
9/26	消費者被害防止サポーター養成講座【加須市】 埼玉消費者被害をなくす会第 2 回理事会 埼玉消費者被害をなくす会 9 月検討委員会